

— 長谷川じゅんじ 8つの挑戦 —

挑戦1 官民の連携で地域経済を立て直す

官民連携による戦略投資（AI、半導体、造船など）で「令和の企業城下町」を愛媛はじめ全国各地に形成、中堅企業の成長投資支援、中小企業・小規模事業者の賃上げ支援 など

挑戦2 農林水産業を成長産業へ

食料安全保障の強化、農畜産物の適正な価格形成、中山間地農業への支援強化、森林の集積・集約化と木材利用拡大、漁場保全と養殖漁業のセーフティネット強化、海業の推進 など

挑戦3 命と暮らしを守る強靱な国土づくり

H30.7豪雨災害からの復興、肱川・重信川流域の治水対策、南海トラフ地震対策、上下水道の老朽化対策、資材高騰や労務費引上げを踏まえた国土強靱化予算の増額 など

挑戦4 未来を創る「人」への投資

保育士・幼稚園教諭の処遇改善、公立高校の魅力化、地方大学の定員増と大学の地方移転、奨学金返還支援制度の拡充、より働きたい方を後押しする雇用環境の見直し など

挑戦5 地方の成長を支えるインフラ整備を加速

高速道路の南予延伸・4車線化、九州との国土軸をつなぐ大洲・八幡浜自動車道や幹線道路（国道33号・378号線など）の整備、JR予線はじめる地方鉄道の活性化 など

挑戦6 地域の医療・介護・福祉の現場を守る

医療・介護・福祉人材の処遇改善、地方の医師・看護師確保対策、創薬力強化・医薬品安定供給、生涯を通じた国民皆歯科検診・負担能力に応じた安心・納得の社会保障制度へ など

挑戦7 「シン・地方創生」で少子化・人口減少を克服

「人口戦略」の策定、企業・大学・税源などの東京一極集中の是正、省庁の地方移転、電力供給地である地方への産業集積、二地域居住の推進、自動運転・遠隔医療の普及 など

挑戦8 「強い外交・安全保障」で国益を守り抜く

「新たな戦い」にも対応できる防衛力の抜本的強化、日米同盟のさらなる深化、同盟国との連携拡大、自衛官の処遇改善、首脳同士の対話を含め拉致問題の解決へ全力 など

長谷川じゅんじの役職

衆議院 内閣委員会・理事
農林水産委員会、政治改革特別委員会、
東日本大震災復興及び原子力問題調査特別委員会

自民党 選挙対策本部：選挙対策副委員長
広報戦略局長、政治制度改革本部・事務局長
過疎対策特別委員会・事務局長など

議連 養殖漁業懇話会・事務局長、真珠振興議連・事務局長、
セルフメディケーション議連・事務局長など

長谷川 淳二

プロフィール

生年月日 昭和43年(1968年)8月5日(57歳)
学歴 東京大学(法学部)卒業
略歴 平成3年自治省(現総務省)入省
中村時広知事1期目の副知事を務める
内閣参事官、総務省地域政策課長などを歴任
令和3年10月総選挙にて初当選
令和4年12月総務大臣政務官(～令和6年11月)
令和6年3月自民党愛媛県連会長に就任
10月総選挙にて再選
特技 マラソンベスト2時間49分のサブ3ランナー

地方から日本を再生し、 誇れる日本を創る。

はせがわ
長谷川じゅんじ

自民党

日本の地域の
未来へ挑戦！

SNS発信中！

